

大分県マリンカルチャーセンターの指定管理者の選定結果について

1 指定管理者

(株)プランニング大分・おおいたインフォメーションハウス(株)共同事業体
(所在地:大分市府内町3-8-8)

構成員の業務概要

- ・(株)プランニング大分:総合広告、宣伝業務及び企画、出版及び出版のあっせん、各種情報サービスの製作・販売等
- ・おおいたインフォメーションハウス(株):雑誌の発行、広告代理業、音楽会、演劇、講演会等催し物に関する事業等

2 指定の期間

平成24年4月1日~平成29年3月31日

3 提案価格

376,400千円

(H24:77,400千円、H25~H26:各75,500千円、H27:74,500千円、H28:73,500千円)

*各年度、サービス改善事業500千円を含む。

4 選定及び指定の経緯等

| | |
|-----------|---|
| H23.11.24 | 現指定管理者((株)サンテツ)に対し、「指定の取消し」処分 ・理由:虚偽の報告及び改善指示違反 ・処分年月日:平成24年3月31日 |
| H23.12.2 | 第1回指定管理候補者選定委員会 ・審査基準、審査方法、募集要項等の承認 |
| H23.12.8 | 県議会常任委員会(農林水産委員会)で報告 |
| H23.12.9 | 公募開始 |
| H23.12.19 | 公募に関する現地説明会(24者が参加) |
| H24.1.31 | 申請書の受付終了(7者から申請) |
| H24.2.3 | 第2回指定管理候補者選定委員会 ・申請者からのヒアリング、審査、選定 |
| H24.3.8 | 指定議案、予算議案(債務負担行為)の採決 |
| H24.3.9 | 指定の告示 |
| H24.3月中旬~ | 新指定管理者との協定締結、新旧管理者の業務引継 |
| H24.4.1 | 新指定管理者による管理運営開始 |

5 選定に係る改善点

選定委員のうち、財務に関する専門的知識を有する委員を増員(1名 2名)することにより、財務状況や経営基盤等に係る審査を強化
法令遵守の指導監督体制の確保等に係る能力をより重視し、審査基準のうち、「4事業計画書に沿った管理を安定して行う能力」の配点を増加(150点 175点)

大分県マリンカルチャーセンター指定管理者の指定申請者一覧

| 受付順 | 申請者の名称 |
|-----|--|
| 1 | 株式会社 総合人材センター (鹿児島市) |
| 2 | 株式会社 おおいた観光サービス (別府市) |
| 3 | 株式会社 ホテル金水苑 (佐伯市) |
| 4 | 有限会社 岡村環境開発 (大分市) |
| 5 | 安田建物管理 株式会社 (福岡市) |
| 6 | 株式会社 プランニング 大分・おおいたインフォメーションハウス株式会社共同事業体 (大分市) |
| 7 | 社会福祉法人 博愛会 (大分市) |

審査の方法、審査基準及び配点

| 審査基準 | 審査基準における評価項目 | 配点 |
|--|--|-----------------------|
| 1 事業計画書の内容が、県民の平等な利用が確保されるとともに、サービスの向上が図られるものであること | ・施設の設置目的及び県が示した管理運営の方向性との整合性 | 25点 x 5人 = 125点 |
| | ・平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果 | |
| | ・サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果 | |
| 2 事業計画書の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するものであること | ・利用者増を図るための具体的手法及び期待される効果 | 20点 x 5人 = 100点 |
| | ・利用者の安全管理及び施設の維持管理計画の内容並びに実現の可能性 | |
| 3 事業計画書の内容が、管理に係る経費の縮減が図られるものであること | ・施設の管理運営にかかる経費の内容 (算定式) 最低申請者の価格 / 当該団体の価格 x 20点 少数第1位を四捨五入 | 20点 x 5人 = 100点 |
| 4 事業計画書に沿った管理を安定して行う能力を有しているものであること | ・安定的な運営が可能となる人的能力 (法令遵守の指導監督体制の確保を含む。) | 35点 x 5人 = 175点 |
| | ・収支計画の内容、適格性及び実現の可能性 | |
| | ・安定的な運営が可能となる経理的基盤 | |
| | ・類似施設の運営実績 | |
| 計 | | 500点 |

指定管理候補者選定委員会

選定委員長：足立紀彦（県農林水産部審議監）

選定委員：関谷 忠（別府大学国際経営学部教授、税理士、中小企業診断士）

村岡修治（（株）JTB九州大分支店長）

村松政幸（公認会計士、税理士）

小川 浩（県漁業管理課長）

指定管理候補者選定委員会での審査結果

| 申請者名 | 採点結果 | 提案の特徴 | 提案価格(千円) |
|---|------------|---|--|
| (株)プランニング大分・おおいたインフォメーションハウス(株)共同事業体 (大分市) | 411 500 | 利用者増の提案が、具体的であり実効性があると考えられる。 (申請者の持つ既存ネットワークの活用など) 地域との連携に配慮されている。 (佐伯市を始め県内全域を視野に各団体等との連携を企画) 事業計画に斬新さがある。 (センター設立20周年事業の提案、イメージキャラクターの導入、施設の特徴(海・100mプール)を活かしたイベント等) 管理を安定して行うための体制が確保されている。 (リピーター確保の重視、飲食部門の改善による収入改善策、安全・安心の確保や法令遵守に対する組織的な体制確保) 類似施設の運営実績が少ない。 10の評価項目のうち7項目で最も高い評価となるなど、他の申請者より総合的に優れており、指定管理候補者に選定された。 | 376,400 (内訳) H24 77,400 H25～H26 各75,500 H27 74,500 H28 73,500 |
| 社会福祉法人 博愛会 (大分市) | 377 500 | 類似施設の運営実績があり、そのノウハウを活かした事業計画に斬新さがある。 (海洋教育を通じた青少年の健全育成、海洋に関する調査研究を通じた産学官連携の場としての誘客) 障がい者の雇用に配慮されている。 海洋科学館等施設の有効活用策を含め、事業計画の実施の具体性、実現性にやや欠ける。 | 387,325 (内訳) H24～H28 各77,465 |
| (株)ホテル金水苑 (佐伯市) | 359 500 | 類似施設の運営実績が豊富である。 地場企業の強みを活かした取組に独自性がある。 (独自の新聞発行、地域の協力関係構築、地域行事への支援、ロケーションをいかした施設の活用策) 広域で多様な情報発信力に弱い面が見られる。 運営に当たっての理念、方向性は評価できるものの、具体性にやや欠ける。 | 375,325 (内訳) H24～H25 各77,465 H26 75,465 H27 73,465 H28 71,465 |
| (有)岡村環境開発 (大分市) | 358 500 | 事業提案に積極性がある。 (閑散期における学生等スポーツ団体の誘客、100mプールを活用した全国規模の大会誘致、環境エネルギー問題をテーマとした事業) 上記事業の実行に際し具体性にやや欠ける。 施設のサービス向上面での取組が弱い。 | 375,500 (内訳) H24 76,500 H25～H26 各75,500 H27 74,500 H28 73,500 |
| 安田建物管理(株) (福岡県福岡市) | 346 500 | 社会教育主事を5名配置するなど、取組が意欲的である。 県外の申請者であるが、県内に準備室を設置し、食材等地元関係団体との連携について情報収集を図っている。 提案事業数等でも積極性は見られたものの、個々の事業内容の具体性、実効性にやや欠ける。 | 372,625 (内訳) H24 75,525 H25～H27 各74,525 H28 73,525 |
| (株)おおいた観光サービス (別府市) | 341 500 | 類似施設の運営実績があり、そのノウハウを活かした利用客の確保策や施設の安全管理は評価できる。 事業数や事業量が他者に比べやや物足りない。 事業提案について、安定志向であり、積極性の面で弱い。 | 382,825 (内訳) H24 77,025 H25～H26 各76,825 H27 76,325 H28 75,825 |
| (株)総合人材センター (鹿児島市) | 309 500 | 申請者の地元で宿泊施設を含んだ施設の指定管理を行っており、管理を安定して行う能力を有していると考えられる。 佐伯、大分等地域との連携について具体性に乏しい。 事業実施や管理運営体制は現状維持で独自性が見られない。 | 387,325 (内訳) H24～H28 各77,465 |